英語はもっと
フレーズで話そう

MP3
CD付き

Learning Real English with PHRASEMIX

PhraseMix.com編
ヨーク水砂子訳

語研

英語はもっと
フレーズで話そう

Learning Real English with PHRASEMIX

PhraseMix.com編

語研

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

はじめに

本書は，外国語として英語を学ぶ人々に役立つ口語英語レッスンを毎日配信しているアメリカの学習サイト PhraseMix.com（http://www.phrasemix.com）の英文記事を翻訳してまとめたものです。日常会話で必ず役立つ英語フレーズ約 260 とその関連表現を学ぶことができます。収録したフレーズには次のような特長があります。

1. 現代アメリカ生活のさまざまな場面でネイティブスピーカーが実際に使っている表現である。
2. どの表現も短くて覚えやすく（最短 2 語，平均 5.6 語），日常での使用頻度が高い。
3. 基本的にカジュアルな表現が多く，相手，場面にかかわりなく安心して使える。
4. イラストも活用して，使える場面，状況を具体的に説明している。
5. そのまま口に出して覚えて実際に使うことで，語彙の習得と口語文法の学習にもつながる。

本書では約 260 のフレーズと，関連する 490 以上の表現，会話を 1 ページ単位で読みやすくまとめました。フレーズは短いものから順に並んでいます。配列順に学習しても，ランダムに読み進んでも学習効果は変わりません。

また，スピーキングの力を伸ばす前提となるリスニングの学習にも役立つよう，すべてのフレーズ，表現，会話を個別音声ファイルで収録した MP3 CD を添付しました。こちらも本書と同様に，ファイル番号順，ランダムどちらの方法でも再生できて記憶の定着強化が図れます。

本書のために英文記事の翻訳・編集にご協力いただいた PhraseMix.com チームのみなさんに心からのお礼を申し上げます。

2015 年 8 月

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

目 次

はじめに 3

英語はもっとフレーズで話そう
アーロン・ナイト（Aaron Knight : PhraseMix.com 運営者）.....18

PHRASEMIX STEP 1

001 After you. お先にどうぞ。 001-002 24
002 All done? 終わった？ 003 25
003 Bless you. お大事に。 004-005 26
004 Got it. わかりました。 006-008 27
005 How lovely! わあ，すてき！ 009-012 28
006 It's occupied. 使用中です。 013-015 29
007 Just kidding! 冗談よ！ 016-017 30
008 No exceptions. 例外は認めません。 018-020 31
009 No way! まさか！ 021-023 32
010 That's cool. そうなんですね。 024-025 33
011 Do you mind? やめてくれない？ 026-027 34
012 Don't tempt me. 誘惑しないで。 028-029 35
013 Go right ahead. どうぞ。 030-031 36
014 How'd it go? うまく行った？ 032-033 37
015 I guess so. そうしてもいいよ。／そうしようか。 034-036 38
016 I'm on it. すぐにやります。／すぐに対処します。 037-038 39
017 I've got it. ここは任せて。 039-041 40
018 It's all yours. どうぞ。 042-044 41
019 It's your call. 決めるのはきみだよ。 045-046 42
020 Not at all. かまいませんよ。 047-049 43
021 Nothing in particular. 特にありません。 050-053 44
022 So, any ideas? というわけで，何か考えはありますか。 054-057 45
023 Sure. What's up? いいですよ，どうしました？ 058-059 46

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

024 There you go. はい，どうぞ。 060-061 47
025 What was that? なんて言ったの？ 062-063 48
026 What's your problem? 何が問題なの？ 064 49
027 Wow, good catch. うわっ，よく見つけてくれたわ。 065-066 50
028 You're soaking wet! あなた，ずぶぬれじゃない！ 067-069 51

PHRASEMIX STEP 2

029 Absolutely. I'd love to. もちろん。喜んで。 070-072 54
030 Better safe than sorry. 用心するに越したことはない。 073-075 55
031 Can I help you? どうしましたか。／何か手伝いましょうか。 076-077 56
032 Does that make sense? 理解してもらえましたか。 078-080 57
033 Does that sound good? そんなところでよろしいですか。 081-084 58
034 Easier said than done. 口で言うのは簡単だけど。 085-086 59
035 Have a good one! よい週末を！ 087-088 60
036 I don't blame you. 無理もないね。 089-091 61
037 I don't get it. 意味がわからない。 092 62
038 I highly recommend it. とてもお勧めです。 093-095 63
039 I should get going. そろそろ失礼しないと。 096-097 64
040 I was pleasantly surprised. 意外によかったので驚いた。 098-099 65
041 I'm starving! Let's eat.
お腹がぺこぺこ！ さあ，食べよう。 100-101 66
042 I'm up for anything. 何でも賛成するよ。 102-104 67
043 Is this seat taken? この席はあいていますか。 105-107 68
044 It sounds vaguely familiar. なんとなく聞き覚えがある。 108-109 69
045 It was pretty uneventful. いつもと変わらない一日だった。 110-112 70
046 It's a long story. 話せば長くなります。 113-115 71
047 It's kind of hit-or-miss. ちょっと当たりはずれがあるね。 116-118 72
048 It's up to you. 任せます。 119-121 73
049 Man! You're on fire! うわあ！ 絶好調だね！ 122-125 74
050 Mmm! This is terrific! うん！ すばらしい！ 126-129 75

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

051 No, I mean it. いや，本気で言ってるんだけど。 130-132 76
052 No, I'm good, thanks. いえ，結構です。ありがとう。 133-135 77
053 Oh, my leg's asleep. ああ，脚がしびれてしまった。 136-139 78
054 Oh, that's too bad. ああ，残念。 140-142 79
055 Oh, you shouldn't have. わあ，気持ちだけで十分なのに。 143-144 80
056 Right back at you. そちらもね。 145-146 81
057 Sorry, I got sidetracked.
すみません，うっかり忘れていました。 147-150 82
058 Sure, take your time. もちろん，ゆっくりどうぞ。 151-152 83
059 Thanks, but no thanks.
気持ちだけありがたくいただくよ。 153 84
060 That's a real letdown. ほんとにがっかり。 154-157 85
061 That's not half bad! かなりいいです！ 158-159 86
062 That's not my problem. それは私には関係ありません。 160-162 87
063 That's not necessarily true. 必ずしもそうとは言えない。 163-165 88
064 Well, hang in there. まあ，がんばって。 166-168 89
065 Well, you never know. まあ，何が起きるかわからないし。 169-171 90
066 When are you due? 出産予定日はいつ？ 172-174 91
067 When is it again? いつでしたっけ？ 175-178 92
068 Wow, that's really impressive.
わあ，それはすごいですね。 179-181 93
069 You owe me one. 借りは返してもらいます。 182-184 94
070 You totally called it. 予想どおりだったね。 185-186 95
071 You're such a tease! 意地悪なんだから！ 187 96

PHRASEMIX STEP 3

072 Are you getting any reception? 電波，入ってる？ 188-190 98
073 Aw, you're just saying that.
いやあ，心にもないことを言うね。 191-193 99
074 Better than nothing, I guess.
まあ，何もないよりましかな。 194-196 100

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

075 Can you refresh my memory? 思い出させてくれる？ 197-199 101
076 Hey, guys. How's it going? やあ，みんな，調子はどう？ 200-202 ...102
077 Hmm. That's a good question.
うーん。よい質問ですね。 203-205 103
078 I get distracted so easily.
私はすぐに気が散ってしまいます。 206-208 104
079 I hate when that happens. そういうのっていやだよね。 209-211 105
080 I take it you disagree. 賛成できないようですね。 212-214 106
081 I think I blew it. 失敗したと思う。 215-217 107
082 I'm keeping my options open.
選択の余地を残しています。／まだ決めていません。 218-219 108
083 I'm not seeing any results. 結果が見えない。 220-221 109
084 I'm on my own tonight. 今夜は自由の身なんだ。 222-224 110
085 I'm open to other suggestions.
ほかの提案も考えてみます。 225-227 111
086 I'm sorry, you're breaking up.
すみません，声が途切れてよく聞こえません。 228-230 112
087 I'm staying out of it. 口は出さないから。 231-232 113
088 I'm still on the fence. まだ決めかねています。 233-234 114
089 Is this place any good? この店はいい感じ？ 235-238 115
090 It doesn't hurt to ask. 聞いてみても損はないでしょ。 239-241 116
091 It's a lot of fun. すごく楽しいですよ。 242-245 117
092 It's more or less done. ほとんど終わりました。 246-248 118
093 It's running out of juice. バッテリがなくなってきた。 249-252 119
094 Let's definitely keep in touch.
ぜひ連絡を取り合いましょう。 253-255 120
095 Let's not jump to conclusions.
結論を急がないようにしよう。 256-257 121
096 Let's talk about that offline.
その件についてはあとで個別に話しましょう。 258-259 122
097 Man, I am so exhausted! いやあ，くたくただよ！ 260-262 123

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

098 My glasses are fogging up.
メガネがくもってよく見えない。 263-264 124
099 No, it's just a scratch. いや，ほんのかすり傷です。 265-268 125
100 Not that I know of. なかったと思うけど。 269-271 126
101 Oh, my gosh! I'm speechless.
うわあ，何と言ったらいいか。 272-274 127
102 Oh, wow. That sounds fascinating.
うわあ，それはすごい。 275-277 128
103 OK. Sorry to bother you.
わかりました。おじゃましました。 278-280 129
104 OK. Well, I'll take it. では，これをもらいます。 281-282 130
105 She'll be with you shortly. 彼女はすぐにまいります。 283-285 131
106 Sorry to keep you waiting. お待たせしました。 286-288 132
107 Sure, I'd be glad to. いいですとも，喜んで。 289-291 133
108 That sounds like a blast! すごく楽しそうだね！ 292-294 134
109 Those were the days, huh? なつかしいよね。 295-297 135
110 What do I owe you? いくら？ 298-300 136
111 What's this world coming to? 世の中どうなってるの。 301 137
112 Where'd you get it done? どこでやってもらったの？ 302-305 138
113 Yeah, good luck with that. うまくいくわけないのに。 306-308 139
114 You made these from scratch?
最初から全部自分で作ったの？ 309-310 140
115 Your mind's always on food.
いつも食べ物のことばかり考えているんだから。 311-315 141

PHRASEMIX STEP 4

116 Actually, now's not a good time.
実は今はちょっとまずいんだ。 316-318 144
117 All right, let's get to work. さあ，仕事にとりかかろう。 319-322 145
118 Because I said so; that's why.
言われたとおりにしなさい。 323-325 146

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

119 But I've managed to do OK.
でも，まあなんとかやっています。 326-328 147
120 Did you have a rough day? たいへんな一日だったの？ 329-331 148
121 Do you have allergies or something?
花粉症か何かなの？ 332-335 149
122 Guys, let's call it a day.
みんな，今日はここらで切り上げよう。 336-337 150
123 Here, let me take a look. どれ，ちょっと見せて。 338-340 151
124 Hopefully, it won't come to that.
そうならないといいけどね。 341-343 152
125 I can assist you with that.
お手伝いしましょう。／おうかがいします。 344-346 153
126 I can definitely relate to that.
その気持ち，すごくわかるよ。 347-350 154
127 I don't have one on me.
持ち合わせていません。／いま手元にありません。 351-352 155
128 I think I get the gist. ポイントは理解したと思います。 353-355 156
129 I went straight home after work.
仕事のあとはまっすぐ帰宅しました。 356-359 157
130 I wish it would stop raining. 雨がやめばいいのに。 360-363 158
131 I wish you'd told me sooner.
もっと早く伝えてくれたらよかったのに。 364-367 159
132 I wouldn't mind seeing her again.
彼女とならまた会ってデートしてもいいかな。 368-369 160
133 I'll be there bright and early. 早めに行きます。 370-372 161
134 I'm sorry to see him go. 彼がいなくなるのは残念です。 373-375 162
135 It depends. What are you making?
ものによるけど。何を作るの？ 376-378 163
136 It happens. Don't worry about it.
そんなこともあるから。心配しないで。 379-381 164
137 It hasn't really sunk in yet. まだ実感がわかない。 382-384 165
138 It took a lot of patience. かなりの忍耐が必要だった。 385-388 166

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

139 It's such a waste of time. まったく時間のむだだよ。 389-390 167
140 Jeez. It was an honest mistake.
もうっ。ただのうっかりミスだったのに。 391-392 168
141 Just give it to me straight. はっきり言って。 393-396 169
142 Let me know if that works.
それで問題ないか教えてください。 397-400 170
143 Let's just not bother cooking tonight.
今夜はわざわざ料理するのはやめよう。 401-403 171
144 Life's not all fun and games.
人生楽しいことばかりじゃないから。 404-406 172
145 No way! Get out of here! まさか！ うそでしょ！ 407-408 173
146 Oh, it totally slipped my mind.
うわっ，まるで忘れてた。 409-410 174
147 Oh, wow, that sounds really interesting.
わあ，それはすごくおもしろそうですね。 411-413 175
148 OK, I think that's about it.
はい，以上ですべてだと思います。 414-417 176
149 OK, well, I'll let you go. うん，じゃあ，電話を切るね。 418-419 177
150 OK. Let's go with that then.
はい。では，それでいきましょう。 420-423 178
151 Please! You've got to help me!
お願い！ 助けて！ 424-426 179
152 She got tied up at work.
彼女，仕事で手が離せなくなったんだ。 427-430 180
153 She insisted that I take it.
どうしても持っていけって彼女が言うの。 431-433 181
154 So, do we have an agreement?
じゃあ，お互いに合意ってことでいいね。 434-436 182
155 Sure, I'll take whatever you have.
ええ，あるもので結構です。 437-439 183
156 Thanks, that's really sweet of you.
ありがとう，どうもご親切に。 440-441 184

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

157 That's a great look on you.　とても似合いますよ。 442-445 185
158 There's so much to do there.
楽しめることがたくさんあります。 446-448 186
159 Think of this as an opportunity.
これもチャンスと考えてごらん。 449-451 187
160 This one really speaks to me.　これ，心に迫ってくる。 452-454 188
161 This place is a complete ripoff.
この店，完全なぼったくりだ。 455-458 189
162 Try to get in around nine.
9 時前後に出社するようにしてください。 459-463 190
163 We might as well stock up.
この際だから買い置きしてもいいね。 464-467 191
164 Well, it's the thought that counts.
まあ，大切なのは気持ちだから。 468 192
165 What do you have to lose?
失うものはないでしょ。／だめもとでしょ。 469-470 193
166 What else can go wrong today?
今日はほかにどんな悪いことがあるっていうわけ？ 471-474 194
167 What prompted you to contact me?
何がきっかけで連絡をくれたの？ 475-476 195
168 What was I looking for again?
何を探していたんだっけ？ 477-480 196
169 What's the deal with this soup?
このスープ，どうなってるの？ 481-484 197
170 Where do you stand on this?
この問題についてあなたの立場は？ 485-488 198
171 Yeah, I actually did it myself.
うん，実は自分でやったんだ。 489-491 199
172 You have quite an impressive background.
すばらしい経歴をお持ちですね。 492-494 200
173 You've got to be kidding me!　まさか，冗談でしょ！ 495-496 201

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

PHRASEMIX STEP 5

174 At first I was in total shock.
最初はね，もう，ただショックで。 497-499 204

175 Can I get a sip of that?
ひと口だけ飲ませてくれる？ 500-503 205

176 Can I get you something to drink?
何か飲み物はいかがですか。 504-506 206

177 Can you fit me in this afternoon?
今日の午後に予約を入れてもらえますか。 507-510 207

178 Can you squeeze one more in there?
もうひとつ入る？ 511-514 208

179 Come on, stay for one more round.
いいじゃない，もう一杯付き合って。 515-517 209

180 Do you want me to take over? 代わりましょうか。 518-520 210

181 Don't you think you're rushing into things?
先を急ぎすぎていると思わない？ 521-524 211

182 Excuse me. Can I slide past you?
すみません。ちょっと前を通してもらえますか。 525-527 212

183 He's an old childhood friend of mine.
彼は幼なじみなんだ。 528-529 213

184 Hold on. Just hear me out first.
ちょっと待って。まずは最後まで話を聞いてください。 530-533 214

185 Honestly, I don't regret quitting at all.
正直言って，辞めたことに後悔はないから。 534-536 215

186 Honestly, I feel more relieved than anything.
ほっとしたというのが正直なところです。 537-539 216

187 How did you find out about this?
この件はどうやって知ったのですか。 540-542 217

188 How do you like it so far? 今のところはどうですか。 543-546 218

189 How'd you manage to pull that off?
いったいどうやって手に入れたの？ 547-548 219

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

190 Hurry up and make up your mind.
さっさと決めなさい。 549-551 220
191 I can barely hold my eyes open.
目を開けているのがやっとです。 552-555 221
192 I can definitely tell you're getting better.
大丈夫，絶対に上達してるから。 556-558 222
193 I don't want to burn any bridges.
縁を切りたくはありません。 559-560 223
194 I doubt I'll get much for it. 高く売れるとは思わない。 561-564 224
195 I feel like I've hit a plateau. 伸び悩んでいる気がする。 565-567 225
196 I hope we can still be friends.
この先も友人でいられるといいけど。 568-569 226
197 I need someone I can count on.
頼れる人を求めています。 570-572 227
198 I say we give it a try. 試してみましょう。 573-576 228
199 I see some potential in this idea.
この考えには可能性を感じます。 577-580 229
200 I was tossing and turning all night.
朝まで寝つけなかった。 581-582 230
201 I would lean toward staying in Spain.
スペインで過ごすほうに気持ちが傾くかな。 583-585 231
202 I'll just be glad when it's over.
これが終わればうれしいだろうな。 586-589 232
203 I'll keep an eye out for it.
その荷物のこと，気にかけておきます。 590-592 233
204 I'm finally making a go of it. いよいよ勝負に出るよ。 593-596 234
205 I'm in the mood for something light.
何か軽いものにしたいな。 597-598 235
206 I'm not sure that's a good idea. その考えはどうかな。 599-601 236
207 I'm sorry, I can't go into that.
申し訳ないけれど，それについては話せないんだ。 602-604 237

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

208 I'm sure it'll pick back up soon.
すぐまた忙しくなると思う。 605-608 238
209 I'm trying to cut down on caffeine.
カフェインを控えています。 609-611 239
210 I've come a long way since then.
あのころと比べてずいぶん上達したな。 612-614 240
211 I've got to get my own place. ひとり暮らししないと。 615-618 241
212 It kind of took me by surprise.
まさかという感じで驚きました。 619-620 242
213 It's a good value for the price. お買い得です。 621-624 243
214 It's just been one of those days.
何をやってもうまくいかない一日だ。 625-627 244
215 It's not bad for what it is. 悪くないよ，それなりにね。 628-631 245
216 Let me get straight to the point.
このまま本題に入ります。 632-634 246
217 Nah, she's way out of my league.
いやあ，彼女はぼくには高根の花だよ。 635-636 247
218 No way. You don't stand a chance.
無理だね。きみに勝ち目はないよ。 637-639 248
219 No, I couldn't possibly. I'm so stuffed.
いえ，これ以上はとても無理です。満腹です。 640-641 249
220 No. I'm sorry, but this is unacceptable.
だめです。申し訳ないですが，受け入れられません。 642-644 250
221 Oh, those make you look so intellectual.
おお，すごくインテリに見えるね。 645-647 251
222 Rina, let me call you right back.
リナ，すぐにかけ直すから。 648-649 252
223 Thank you SO much! You're the greatest!
ありがとう！ あなたって最高！ 650-651 253
224 That sounds like a recipe for disaster.
なんだかたいへんなことになりそう。 652-654 254

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

225 That world seems so foreign to me.
その分野は，ぼくにはまるで縁がなさそうだ。 655-657 255
226 That's unlike him. He's usually so clean-cut.
彼らしくないわね。普段は身ぎれいな人なのに。 658-659 256
227 Try not to draw attention to yourself.
目立たないようにして。 660-661 257
228 Valerie's really on a rampage today, huh?
バレリーは今日はすごい荒れようだね。 662-664 258
229 We have it so easy these days.
私たち（の世代）は楽してるね。 665-666 259
230 We're down to only three people now.
残っているのは 3 人だけです。 667-670 260
231 We're very pleased with the initial results.
初期の成果に満足しています。 671-674 261
232 Well, it's nice to have you back.
ああ，戻ってきてくれてうれしいよ。 675-677 262
233 What's it like living in New York?
ニューヨーク生活はどんな感じですか。 678-682 263
234 What's the point of this meeting anyway?
この会議をしていったい何になるんだろう？ 683-686 264
235 Why on earth would I do that?
いったいなぜ私がそんなことをするというの？ 687-689 265
236 Would you mind forwarding me his reply?
彼の返事を転送してもらえますか。 690-691 266
237 Wow, is that old place still around?
わあ，あの店，まだやってるの？ 692-694 267
238 You had me there for a second. 一瞬だまされたよ。 695-696 268
239 You know, nothing really comes to mind.
うーん，何も思い浮かばないな。 697-699 269
240 You've got a lot going for you.
あなたには長所がたくさんあるでしょ。 700-701 270

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

PHRASEMIX STEP 6

241 Are you sure you've really thought this through?
よく考えた末の結論なの？ 702-704 272

242 Can you at least give me a ballpark?
概算だけでも見積もってもらえますか。 705-707 273

243 Can't you make an exception just this once?
今回だけ例外にしてもらえませんか。 708-709 274

244 Come on. I didn't mean it that way.
違うよ，そんなつもりじゃなかったんだ。 710-712 275

245 I could really use a cup of coffee.
コーヒーが飲めればありがたいけど。 713-715 276

246 I was just about to go into that.
今から説明するところでした。 716-718 277

247 It's been one thing after another all day.
次から次へとあわただしい一日だ。 719-720 278

248 Just because you can doesn't mean you should.
できるからといって，そうすべきだということにはならない。 721-722 279

249 No, I packed my lunch today. Thanks, though.
いえ，今日はお弁当を持ってきたから。でも，ありがとう。 723-725 280

250 No, I'm good. I had a late lunch.
いや，ぼくはいいや。昼食が遅かったから。 726-727 281

251 Take a few days to think it over.
二, 三日よく考えてみて。 728-730 282

252 This is going to be so much fun!
すごく楽しくなりそう！ 731 283

253 What can I say? It's a guilty pleasure.
なんて言えばいいのかな。わかってるけどやめられない，かな。 732-734 284

254 You know, I'd love to, but I can't.
そうね，そうしたいけど無理かな。 735-736 285

255 All right, well, I guess I should be going.
さて，そろそろ行かなくちゃ。 737-739 286

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

256 Great job today, guys. Keep up the good work.
みんな，今日はよくやったね。この調子でいこう。 740-742 287
257 I can't control myself when it comes to chocolate.
チョコレートとなると我慢ができなくて。 743-746 288
258 I'd love to hear what you think of it.
それについての意見をぜひ聞かせてください。 747-749 289
259 Let me tell you a bit about my background.
簡単に自己紹介いたします。 750 290
260 Oh, I'm so sorry. Thank you for reminding me.
ああ，申し訳ない。思い出させてくれてありがとう。 751-752 291
261 Thanks for coming. Let's go ahead and get started.
出席してくれてありがとう。では始めましょう。 753-756 292
262 This was literally the best meal I've ever had.
こんなにおいしい食事をいただいたのは初めてです。 757-759 293
263 Would you mind covering for me while I'm out?
私が休む間の仕事をお願いできますか。 760-762 294

INDEX 索引 296

【装丁】山田英春

【CD 録音】英語教育協議会（ELEC）録音事業部
【CD ナレーション】Jack Merluzzi ／ Carolyn Miller

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

英語はもっとフレーズで話そう

アーロン・ナイト（Aaron Knight : PhraseMix.com 運営者）

ほんとうに使える英語を学ぼう

英語を学ぶ本は数多くありますが，読み始めてみると思っていた以上に説明が難しかったり，紹介されている表現が堅苦しい感じで，途中でギブアップしたという経験はありませんか。

あるいは，試験勉強で黙々と単語リストを暗記したときのことを思い出してみてください。せっかく時間をかけて覚えたのに，試験が終わったらすっかり忘れてしまったという苦い経験をした人もたくさんいるでしょう。

ほんとうに英語を使えるようになる，そして話せるようになるためには，みなさんがこれまで続けてきたような学習法は，実は遠まわりかもしれません。PHRASEMIX では，もっとシンプルで，無理なく英語が話せるようになる方法を提案します。

これまでの学習法を見直そう

1. 文法の勉強はあとにしよう

みなさんは英語の授業で文法を優先して勉強してきたでしょう。でも，文法を覚えたからといって英語を話せるようになるわけではありません。

英語に限らず，文法では単語と単語をどう組み合わせるか，そして複数の単語を組み合わせてフレーズをつくり，文をつくるための一般的な規則を学びます。しかし，その規則だけでもかなりの数になりますし，規則では説明しきれない例外的なフレーズ，文も多く存在します。

仮に文法を頭では理解できたとしても，コミュニケーションのためにそれを実際に使うことは簡単ではありません。会話は，相手の話を聞いてそれに答えるというキャッチボールの繰り返しです。そこには，教科書にあった文法説明を思い出す時間的な余裕はありません。頭の中で考えなくても反射的にフレーズが口をついて出てくるようになることが大切なのです。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

2. 単語の勉強もあとにしよう

文法と並んで英語の学習で重視されているのが単語を学ぶことです。みなさんも単語リストを作り，単語ひとつひとつを日本語に訳して覚えてきたと思います。

確かに単語の学習は大切ですが，このような学習法には問題があります。単語ひとつひとつ，たとえば名詞 pleasure（喜び），動詞 work（働く），形容詞 real（まったくの）を個別に覚えたとしても，a real pleasure to work with（いっしょにとても楽しく働けること）のようにフレーズとして使う機会がなければ，そのうち忘れてしまいます。

頭の中の引き出しに単語を 1 語ずつバラバラに保存したのでは，実際にそれらの単語を会話で使おうというときに 1 語ずつ記憶の中の引き出しを探す必要があります。実際の会話でそれは時間的に不可能です。ある単語をどの単語といっしょに使うかという知識が会話では必要とされるのです。

フレーズの学習に集中しよう

では，文法も単語もあとにして，何から学習するかというと，それはフレーズです。

1. フレーズなら単語と文法も同時に学べる

PHRASEMIX が提案する新しい学習法はフレーズを集中的に学ぶことです。ここで言う「フレーズ」とは，複数の単語を組み合わせて具体的な意味を持つ語句です。たとえば次のように分類できます。

1.	フレーズ文	Go right ahead.（遠慮なくどうぞ）など
2.	句動詞	give up on ...（～を見限る）など
3.	冠詞＋形容詞＋名詞	a sunny day（晴れた日）など
4.	動詞＋名詞（目的語）	send an email（メールを送る）など

フレーズには複数の単語だけでなく，それらを正しく組み合わせるための文法の規則も含まれています。ですから，フレーズを覚えることで，単語の意味を学ぶだけでなく，それらの単語がどのような規則に従って組み合わされるのかを学ぶことができます。まさに一石二鳥です。

みなさんの頭の引き出しの中には，すでに多くの単語が 1 語ずつバラバラに保存

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

されているはずです。それらを組み合わせて，フレーズの形で覚えなおしましょう。そうすれば，実際の会話の場面で，どの単語を次に話すべきかなどと深く考えなくても，反射的にフレーズが口をついて出てくるようになります。

2. フレーズは具体的な場面を設定して学ぼう

英語を学ぶみなさんにとって最終的なゴールは，さまざまな場面で英語を使ってコミュニケーションができるようになることでしょう。たとえば，レストランで注文する，デートに誘う，顧客からのメールに返信するなど，英語を使う場面は人によってさまざまです。したがって，フレーズを覚えるだけでなく，どのような場面や状況でどのフレーズを使うのが適切かという「フレーズの使い方」についても学ぶ必要があります。フレーズと具体的な場面，状況を関連づけることでフレーズは確実に覚えやすくなります。

みなさんが海外で生活し，英語環境の中で毎日過ごしていれば，場面，状況とそこで使われるフレーズについての知識は自然と身につくはずです。たとえば，コーヒーショップで a shot of espresso（1 杯のエスプレッソ）というフレーズを耳にしたとします。その場で意味がわからなくても，それがコーヒーに関連するフレーズだということには気づくでしょう。

本書では，学習するすべてのフレーズについて，それが使われる日常生活での具体的な場面，状況をわかりやすく説明しています。各ページは，場面，状況の説明から始まり，その中でみなさんが話したり，聞いたりするはずのフレーズについて学びます。このプロセスにより，フレーズを頭で理解するだけでなく，感覚的に理解できるはずです。

3. センテンスをまる覚えしよう

本書に収録した見出し表現は，さまざまなフレーズを短くて覚えやすいセンテンスにまとめたものです。できるだけそのまま覚えましょう。そのためには，本書を見なくても自然と話せるまで何度も繰り返し声に出して練習することです。センテンスごと覚えてしまうことで実際に使えるようになります。結果として，英語をもっとスムーズに話せるようになります。

本書のベストな使い方

まず最初に，毎日少なくとも 10 分間は英語の学習に時間をとるようにします。今日から始めてください。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

1. 場面，状況についての説明を読みます。そして，見出しのセンテンスが使われる具体的な場面, 状況にいる自分の姿を想像してください。想像力を膨らませて，できるだけ明確な場面，状況を思い描けば，センテンスを無理なく覚えることができます。

2. 次に，センテンスを声に出して読んでください。付属 CD に収録されている MP3 音声ファイルを聞いてリピートすると，さらに効果的です。

3. センテンスをまる覚えします。そのためには，何度も何度も繰り返し声に出して読む必要があります。ある程度覚えたら，本書を閉じて，覚えた内容をリピートしてみます。そして，本書を見ながら，全部覚えているかどうかを確認してください。

4. センテンスを覚えたら，次に，センテンスに含まれている各フレーズについての解説を読みます。解説では，各フレーズがどの程度フォーマルか，あるいはカジュアルか，ほかにどのような場面，状況でそのフレーズを使えるかなどの情報を豊富に収録しています。

毎日「英語時間」を開始するとき，前日に学んだ内容の復習から始めることがいちばん効果的です。きのう，おととい，さらにその前日に覚えたセンテンスをリピートできるかどうか試してみてください。

英語はとにかく使ってみよう

本書は，みなさんが英語を話せるようになるきっかけとして十分の学習書です。しかし，自然な英語を過不足なく話せるようになるためには，毎日の生活で実際に英語を聞いたり話したりする時間をできるだけ増やす必要があります。

勉強以外の目的で実際に英語を使う機会をつくって活用しましょう。映画，ビデオを観たり，アメリカのニュースサイトでおもしろそうな記事を読んだり，英語を話す人に自分のほうからあいさつしたり，英語を使って自分自身が楽しめることにトライしましょう。そして，本書で覚えたフレーズを使える場面に自分のほうから出会えるようにして，ぜひ実際に使ってください。それが英語を話せるようになるいちばんの近道です！

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

PHRASEMIX | STEP 1

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

001
001

After you.

お先にどうぞ。

Learn it!

ドアを押してビルの中に入りかけたところで，すぐ後ろに人がいることに気づきました。ドアを開けたまま，その人に先に入るように勧めてこう言います。

After you.
お先にどうぞ。

Understand it!

After you.

お先にどうぞ。

人に先を譲るときのていねいなフレーズです。あとから来た人に先に入ってもらうためにドアを開けて押さえているとき，あるいは列に並んでいてほかの人に先を譲るときに使います。After **you.** のように you にストレスを置きます。

お互いに譲り合ったりすると，こんな会話になることもあります。

002

A: ***After you.***
B: No, ***after you.***

A： お先にどうぞ。
B： いえいえ，どうぞお先に。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

002
003

All done?

終わった？

Learn it!

幼い子どもと 2 人だけのランチタイムです。子どもは食べ終わったようです。後片付けを始めるためにひとこと聞いてみます。

All done?
終わった？

Understand it!

All done?

終わった？

この表現は Are you finished?（終わりましたか？），Are you done?（もうすんだ？）という意味です。all は completely（完全に）という意味です。耳にやさしく響くので，次のような場面で使えます。

- 子どもに食べ終わったかどうか尋ねる
- レストランのフロアスタッフとして接客している
- ホームパーティーでゲストのお皿を下げる

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

003
004

Bless you.

お大事に。

Learn it!

パーティーで会話中に相手がくしゃみをしました。ひと声かけてあげます。

Bless you.
お大事に。

Understand it!

Bless you.

お大事に。

近くにいる人がくしゃみをしたときにひと声かける定番フレーズです。くしゃみを聞いたら Bless you. と声をかけてあげるとよいでしょう。

005

A: Achoo!
B: ***Bless you.***

A： ハクション！
B： お大事に。

この表現は見ず知らずの人に対しても使えます。bless（神が～を加護する）は宗教的な意味ですが，このフレーズの場合は，だれもが口にする慣用表現です。自分がくしゃみをして Bless you. と言われたときは Thank you./Thanks. と返します。

なお，人前でくしゃみをして一言添えるなら Excuse me.（失礼しました）でよいでしょう。Sorry.（ごめんなさい）は適切ではありません。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

004
006

Got it.

わかりました。

Learn it!

オフィスでパソコン用ソフトの講習を受けています。手本を見せてくれた同僚に理解できたと伝えるために，次のように答えます。

Got it.
わかりました。

Understand it!

Got it.

わかりました。

このフレーズは I understand.（わかりました）という意味です。指示や教えを受けているときに「理解しました」という意味で使います。

007

A: That piece goes over here like this, and this piece screws into the top.
B: OK, ***got it.***

A： その部品をここにこんなふうに被せて，この部品は上にねじ込みます。
B： なるほど，了解です。

このフレーズは I understand. よりもカジュアルな表現です。仕事でミスをして上司に注意されている場合などには I understand. を使います。

008

A: You shouldn't have done that without checking with me.
B: ***I understand.***

A： 私に確認しないであのようにすべきではなかったのです。
B： わかりました。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

005
009

How lovely!

わあ，すてき！

Learn it!

友人から誕生日のプレゼントをもらい，その友人の前で包みを開けているところです。中身はスカーフでした。喜びを伝えるためにこう言います。

How lovely!
わあ，すてき！

Understand it!

How ...（形容詞）！

～ですね！

How lovely! は，人やもの，状況がとても lovely（すてきな）だという意味です。《How ＋形容詞 !》で強い感情や驚きを表現できます。How wonderful!（すばらしい！），How beautiful!（美しい！），How embarrassing!（恥ずかしい！），How sweet of you!（なんてご親切な！）などの表現がよく使われます。

lovely

すてきな

形容詞 lovely は主に女性が用いる表現で，nice（よい）や beautiful（美しい）という意味ですが，単に nice と言う以上に積極的に評価している気持ちを表します。

010
What a ***lovely*** day!
なんてすてきな日なの！（天気）

011
Don't you look ***lovely***!
すごくきれいじゃない！（人物）

012
I found a ***lovely*** bedspread on sale at Macy's.
メイシーズのセールですてきなベッドカバーを見つけたのよ。（洋服，品物など）

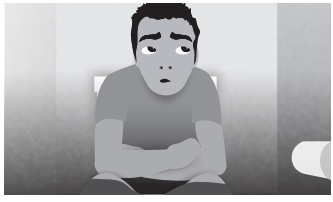
英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

006
013

It's occupied.

使用中です。

Learn it!



レストランの個室トイレを使っていると，だれかがドアを開けようとしました。使用中だと伝えるためには，大きな声でこう言います。

It's occupied.
使用中です。

Understand it!

It's occupied.

使用中です。

主語には It を用いて，It's occupied. とすることに注意してください。「ここは～です」という意味で Here is ... と言いがちですが，副詞である here は原則として主語にはできません。

occupied

使用中で

形容詞 occupied は，場所や空間が「使用中」であることを意味します。room（部屋），個室トイレ（bathroom，stall），客室（hotel room），タクシー（taxi）などについてよく使います。

occupied はどちらかと言えばていねいな語です。もう少しカジュアルに言うなら，次のようになります。

014
Someone's in here.
入っています。

015
Someone's using it.
使用中です。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

007
016

Just kidding!

冗談よ！

Learn it!

住宅ローンの支払いを銀行に払い込んだかどうか夫が尋ねてきました。払い込んだのですが，からかうために「いけない，忘れてた！」と答えました。夫の不安そうな顔を見て，こう続けます。

Just kidding!
冗談よ！

Understand it!

Just kidding!

冗談よ！

いま言ったことは事実ではないと伝えるフレーズです。

いたずらで小さなうそをついてから，Just kidding! と続けて種明かしをすることもあります。

017

A: Can I borrow a piece of paper?
B: That'll be five dollars. ***Just kidding*** ... here you go.

A： 紙をちょっと貸してね。
B： いいけど，5 ドルね。冗談だって…はい，どうぞ。

Just kidding! はカジュアルな会話限定で使われます。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

008
018

No exceptions.

例外は認めません。

Learn it!

オフィスで立替経費の精算を担当しています。経費の精算書類は毎月 8 日までに提出しなければならないのですが，締切日を守らない人が毎月必ず出ます。メールで注意を促すことにしました。締切日を示してからこう続けます。

No exceptions.
例外は認めません。

Understand it!

No exceptions.

例外は認めません。

名詞 exception は「例外」という意味です。「例外を認めない」は make no exceptions といいます。

019

A: Can't you bend the rules just a little, just this once?
B: No, I'm sorry. ***No exceptions.***

A： 今回だけ，ちょっと規則を曲げてもらうわけにはいきませんか。
B： いえ，残念ですが。例外は認めません。

反対に「例外を認める」は make an exception です。たとえば，病気で宿題を提出できなかった生徒に対して教師はこう言います。

020

OK, I'll ***make an exception*** since you were sick. But next time, make sure to turn it in on time.

わかりました，具合が悪かったんだから今回は特別に認めます。でも，次はちゃんと提出日を守りなさい。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

009
021

No way!

まさか！

Learn it!

近くのスーパーで妻が学生時代の友人とばったり会ったそうです。遠くの大学で学んだ妻たちの偶然の出会いに驚いてこう言います。

No way!
まさか！

Understand it!

No way!

まさか！

これは I can't believe it!（信じられない！）という意味のカジュアルなフレーズです。強い驚きや感激を表します。

022

A: Have you been playing the new *Call of Duty* game?
B: I already beat it.
A: ***No way!***

A：新しい『コール オブ デューティ』ゲーム，やってみた？
B：もうクリアしたけど。
A：うそっ！

さらには，No.（絶対にいやだ），Definitely no.（絶対に違う）という否定の意味でも使います。

023

A: Do you want to run a marathon with me?
B: ***No way!***

A：一緒にマラソン大会に出ない？
B：絶対にいやだ！

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

010
024

That's cool.

そうなんですね。

Learn it!

パーティーで会話中に相手の職業を尋ねたら，保険会社に勤めているということでした。特に反応すべき言葉も見つからないので，こう答えます。

That's cool.
そうなんですね。

Understand it!

That's cool.

そうなんですね。

会話で多用される形容詞 cool は interesting（かっこいい，おもしろい）という意味ですが，That's cool. となると，ネイティブスピーカーは「interesting と思わない」という意味で使うことがあります。「ほかに適切な言葉が浮かばないので，とりあえずそう言っておく」という感じです。この意味で使う場合には That にストレスを置いて，**That's** cool.（そうなんですね）と言います。

025

A: I had some eggs for breakfast.
B: Oh, yeah? ***That's cool.***

A： 朝食に卵を食べたんだ。
B： へえ，そうなの。

cool を interesting という本来の意味で使うときは，cool にストレスを置いて That's **cool.**（それはすごい）と言います。

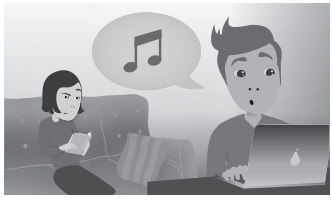
英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

011
026

Do you mind?

やめてくれない？

Learn it!



本を読もうとしていると，ボーイフレンドがコンピュータを使いながら鼻歌を歌い始めました。耳障りなのでこう言います。

Do you mind?
やめてくれない？

Understand it!

Do you mind?

やめてくれない？

失礼なこと，迷惑なことをしている相手に対してきつい口調で「やめてほしいんだけど」と求めるフレーズです。次のようなことをする人に対して使います。

- 神経を集中したいときに雑音を立てる
- テレビを見ているときに，画面の前に座り込んでさえぎる

人のものを使わせてもらいたいときに，親しげな口調で Do you mind?（〔使わせてもらっても〕かまわない？）と言って許可を求めることもできます。

027

A: You can use the shower here if you want.
B: ***Do you mind?***
A: Not at all. Go right ahead.

A：よかったら，ここのシャワーを使って。
B：かまわない？
A：もちろん。どうぞ。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

012
028

Don’t tempt me.

誘惑しないで。

Learn it!

ダイエット中で食べたいものを我慢する毎日です。そんなときに，クッキーを勧められました。もちろん食べたいのですが，こう言って断ります。

Don’t tempt me.
誘惑しないで。

Understand it!

Don’t tempt me.

誘惑しないで。

誘いを受けて，応じたい気持ちはあるがそうすべきではないというときに断るために使うフレーズです。

このフレーズは誘いを断る表現ですが，Yes. と言いたいのが本音だという響きもあります。そこで，相手が気を悪くしないようにうまく断りたいという場合にも使えます。たとえば，あまりおいしそうでない手製のクッキーを友人から勧められたときなどに Don’t tempt me. と言って断れば，相手の機嫌を損ねることもないでしょう。

tempt ...

～を誘惑する

人を目的語にとって「～を誘惑する」という意味です。

029

A: Hey, want to skip class this afternoon and go to the movies instead?
B: Hmm ... You***’re tempting*** me.

A： ねえ，午後は授業をさぼって映画に行こうよ。
B： うーん，誘惑しないで。

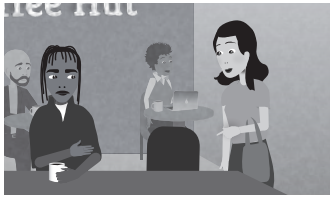
英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

013
030

Go right ahead.

どうぞ。

Learn it!



混雑しているコーヒーショップにいます。あいている隣の席を指して Is this seat taken?（この席に座ってかまいませんか）と聞かれました。応じるにはこう言います。

Go right ahead.
どうぞ。

Understand it!

Go right ahead.

（遠慮なく）どうぞ。

「～してもかまいませんか」という質問に対して「（遠慮なく）どうぞ」と応じるフレーズです。ていねいで，少しフォーマルに響きます。

ただし，このフレーズは「自分は賛成しないが，どうしてもそうしたいなら好きにすればいい」という否定的な対応を表すこともあります。

031

If that's really how you feel, then ***go right ahead.***
どうしてもそうしたいのなら，好きになさい。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

014
032

How'd it go?

うまく行った？

Learn it!

今日は転職を希望する妻の面接日でした。面接が終わったころ妻に電話して，こう尋ねます。

How'd it go?
うまく行った？

Understand it!

How'd ... go?

～はうまく行った？

面接，スピーチ，初出勤，デートなどの大きな出来事があったときに，このフレーズを使って結果や様子を尋ねます。How'd は How did の省略形です。How'd ... go? は How did ... go? よりもカジュアルに響きます。

033

How'd your meeting with Microsoft ***go?***
マイクロソフトとのミーティングはうまく行った？

似た表現で How was ...?（～はどうだった？）は相手の意見や評価を尋ねます。

it

それ

it は，会話の当事者間ですでに話題になっている事柄を指します。見出し表現の状況では，妻が受けた面接は夫婦にとって大きな関心事でしたから，it は「面接」を指すという暗黙の了解が 2 人の間にあるわけです。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

015
034

I guess so.

そうしてもいいよ。／そうしようか。

Learn it!

友人たちと映画を見にいくことになりました。見たい作品は人それぞれでなかなか決まりません。ロマンチックコメディにしようという流れになってきて，意見を求められました。自分の好みではありませんが，ほかの人がそれでいいなら自分はかまわない，そんな気持ちでこう答えます。

I guess so.
そうしてもいいよ。／そうしようか。

Understand it!

I guess so.

そうしてもいいよ。／そうしようか。

しぶしぶ同意するときに役立つフレーズです。I **guess** so. のように guess にストレスを置きます。

035

A: Please come. It'll be so much fun!
B: All right, ***I guess so.***
A: Cool!

A： 頼むから来てよ。すごく楽しいから！
B： わかった，たぶんね。
A： やったあ！

036

A: Would it be OK if I borrow your tablet tonight?
B: Uh, ***I guess so.***

A： 今夜タブレットを借りてもいい？
B： ええと，まあいいよ。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

016
037

I'm on it.

すぐにやります。／すぐに対処します。

Learn it!

ミーティングの席で，自分が担当しているソフトウエアに問題があるという苦情が出ました。すぐにその問題に対処すると伝えるためにこう言います。

I'm on it.
すぐにやります。／すぐに対処します。

Understand it!

I'm on it.

すぐにやります。／すぐに対処します。

このフレーズは，問題に対して「私が処理します，自分が対処します」という意味です。

038

A: Bobby, there's something wrong with the phone system. Can you look into that?
B: Absolutely. ***I'm on it.***

A： ボビー，電話システムの調子がおかしいみたい。調べてもらえますか。
B： わかりました。すぐにやります。

I'm on it. は積極的で頼りになる響きがあります。すでに修理や調査にとりかかっているような印象も与えます。

似た表現で I'm on top of it.（任せてください）は，すでに解決が見えているように響きます。一方，I'll work on it.（やってみます）と言うと，問題に対処はするが，解決できるかどうかは自信がないように響きます。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

017
039

I’ve got it.

ここは任せて。

Learn it!

レストランで友人たちと食事が終わり，支払いをするところです。みんなにごちそうしたいときにはこう言います。

I’ve got it.
ここは任せて。

Understand it!

I’ve got it.

ここは任せて。

このような場面で I’ve got it. を使うと「食事代は私が払います」という意味になります。

040

A: How much is it?
B: Don’t worry about it. ***I’ve got it.***

A：いくら？
B：いいわ。ここは任せて。

同じ意味を持つフレーズに It’s on me.（私が払います）や It’s my treat.（ごちそうします），I’ll get the bill [check].（私が払います）などがあります。

I’ve got it. は手伝いの申し出を断るときにも使われます。たとえば，重いスーツケースを運んでいるときに，手伝いを申し出てくれた人に「私ひとりで大丈夫です」と言うなら，

041

That’s all right. ***I’ve got it.***
大丈夫です。自分でできますから。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

018
042

It's all yours.

どうぞ。

Learn it!

レストランの個室トイレを使い終わりました。ドアの外で待っていた人に，こう声をかけて去ります。

It's all yours.
どうぞ。

Understand it!

It's all yours.

どうぞ。

自分が何かを使い終えて，次の人に回すときのカジュアルなフレーズです。

043

A: Hey, are you done with that?
B: Sure, ***it's all yours.***

A： ねえ，それ終わった？
B： うん，自由に使って。

あるいは，もうすぐ使い終わるというときにも使えます。たとえば，オフィスの共用コンピュータを使っているときに，別の人から使わせてほしいと言われたら，

044

Let me just do a few more things, and then ***it's all yours.***
あと少し作業させてね，そうしたら自由に使ってもらっていいから。

日本では見知らぬ人に話しかけることは少ないものですが，アメリカでは順番待ちをしていて同じ列の人に笑顔を向けたり，言葉を交わすのは自然なことです。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

019
045

It's your call.

決めるのはきみだよ。

Learn it!

ガールフレンドが中古車を買いたいというので，いっしょに見にきました。候補の車は見つかったのですが，ガールフレンドはなかなか決断できず，意見を求めてきます。自分が決めるわけにもいかないので，こう言います。

It's your call.
決めるのはきみだよ。

Understand it!

It's your call.

決めるのはきみだよ。

このフレーズは You should decide.（あなたが決めるべきです）という意味です。最終的な決定を相手に任せることになります。たとえば，あなたの意見に不満そうな上司に対して，こんなふうに返します。

046

A: Hmm ... I'm not sure about this. I don't think we should release it to the public yet.
B: OK. ***It's your call.***

A： うーん。これはどうかな。まだそれを一般公開すべきではないと思う。
B： わかりました。決めるのはボスですから。

It's up to you.（あなた次第です）というフレーズもありますが，It's your call. のほうが「決めるのはあなたの責任［権利］です」という響きが前面に出ます。

It's your decision.（それはあなたが決めることです）という表現もありますが，decision より call を使うほうがカジュアルです。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

020
047

Not at all.

かまいませんよ。

Learn it!

コーヒーショップで，近くの席の人から Would you mind watching my stuff for a minute?（すぐに戻りますから，荷物を見ていていただけますか）と頼まれました。快く引き受けるならこう答えます。

Not at all.
かまいませんよ。

Understand it!

Not at all.

かまいませんよ。

Would [Do] you mind ...?（～していただけますか）と依頼されて快く応じるフレーズです。

048

A: Do you mind giving me a hand with this?
B: ***Not at all.***
A: Thanks.

A： 手伝っていただいてかまいませんか。
B： かまいませんよ。
A： ありがとうございます。

Would [Do] you mind ...? は，「～していただいたらご迷惑ですか」と，ていねいに依頼する表現です。Not at all. も「迷惑ではありません，お引き受けします」とていねいに答えることになります。もっとカジュアルに応じるなら Sure.（いいですよ）や No problem.（かまいませんよ）が使えます。

049

A: Would you mind calling me when you're done?
B: ***Sure.***

A： 終わったら電話をいただけますか。
B： いいですよ。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

021
050

Nothing in particular.

特にありません。

Learn it!

店でなんとなく服を見ていたら販売員が声をかけてきました。「決まったサイズかスタイルをお探しですか」と聞かれたので，こう答えます。

Nothing in particular.
特にありません。

Understand it!

Nothing in particular.

特にありません。

意見や希望を聞かれて「特にない」と含みを持たせる言い方です。

051

A: Do you have any questions?
B: ***Nothing in particular.***

A： 質問はありますか。
B： 特にありません。

in particular

特に

In particular は especially（特に）という意味です。especially は副詞で形容詞の前にも置けますが，in particular は修飾する名詞の直後に置くのが一般的です。

052

You look ***especially*** nice today.
今日は特にきれいだね。

053

Aaron ***in particular*** seemed interested in going.
アーロンが特に行きたいようだった。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

022
054

So, any ideas?

というわけで，何か考えはありますか。

Learn it!

ミーティングの進行役を務めています。部署が直面している問題について説明したあと，その解決策について参加者の考えを聞いてみます。

So, any ideas?
というわけで，何か考えはありますか。

Understand it!

So, ...

では…／ところで…

会話で新しい話題へ移ることを示すシグナルです。

055
So, let's talk about our budget.
では，予算について話し合いましょう。

056
So, how are things going between you and Kelli?
ところで，ケリとはうまくいってるの？

Any ideas?

何か考えはありますか。

Do you have any ideas?（何か考えはありますか）を省略した言い方です。

057
We need to get Trey something for his birthday. ***Any ideas?***
トレイの誕生日に何か買わないと。何か考えはある？

Any questions?（何か質問はありますか），Any thoughts about this?（この件に関して何か考えは？）なども便利に使える表現です。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

023
058

Sure. What's up?

いいですよ，どうしました？

Learn it!

部下が Can I ask you something?（ちょっとお尋ねしていいですか）と聞いてきました。いまの仕事を中断してもかまわないのでこう答えます。

Sure. What's up?
いいですよ，どうしました？

Understand it!

Sure.

いいですよ。

質問に対して答える Sure. は Of course.（もちろん）と同じで，答えとして yes が期待されている場面で使います。Of course. のほうが強く，ポジティブに響きます。質問に対して Yes. とひとことで答えると，腹を立てているように響くことがあるので注意が必要です。

What's up?

どうしました？

いろいろな意味がありますが，「いま話せますか」と聞かれて応じるカジュアルな表現としてもよく使われます。フォーマルな場面では What can I do for you?（ご用件は？）を使います。

059

A: Hey, can I talk with you for a minute?
B: Yeah, ***what's up?***

A：ねえ，ちょっと話せる？
B：うん，どうしたの？

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

024
060

There you go.

はい，どうぞ。

Learn it!

友人の家の庭で開かれるバーベキューに招かれました。みんなで食事を楽しんでいると，Can you pass me the salt?（塩をとってもらえる？）と頼まれたので，こう言ってとってあげます。

There you go.
はい，どうぞ。

Understand it!

There you go.

はい，どうぞ。

ものをあげたり，手渡すときに使うフレーズです。

061

A: Can you pass me a napkin?
B: ***There you go.***

A： ナプキンをとってくれますか。
B： はい，どうぞ。

次のような場面でもよく使います。

・席を譲る
・ネクタイを結んであげる
・熱い皿が置けるよう，キッチンにスペースを作ってあげる

Here you go.（はい，どうぞ）も同じように使います。There you go. との使い分けに決まりはありませんが，遠くから持っていってあげる場合には Here you go. を使い，その場で手渡せばすむ場合は There you go. を使う感じです。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

025
062

What was that?

なんて言ったの？

Learn it!

友人と電話中，受信状態が悪くて相手の言ったことが聞き取れませんでした。こう言って聞き返します。

What was that?
なんて言ったの？

Understand it!

What was that?

なんて言ったの？

What was that? は「もう一度言ってほしい」という意味です。**What** was that? のように What にストレスを置きます。

What did you say?（なんて言ったの？）も似た意味ですが，相手の発言に腹を立てたり，動揺したときに使うストレートな表現です。単に相手の言うことが聞き取れなかったときに使うべきではありません。

063

A: (*Quietly*) That's a stupid idea.
B: Excuse me? ***What did you say?***

A：（小声で）ばかな考えね。
B：何？　今なんて？

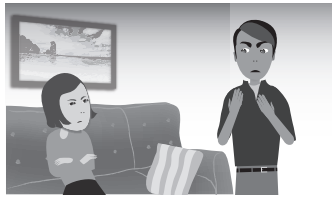
英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

026
064

What's your problem?

何が問題なの？

Learn it!



ボーイフレンドが不機嫌そうなのですが，何が気に入らないのか理由がわかりません。彼の態度に納得がいかないので，話し合うためにこう言います。

What's your problem?
何が問題なの？

Understand it!

What's your problem?

何が問題なの？

What's your problem? は，不機嫌そうな相手と話し合うきっかけをつくるためのフレーズで，Why are you acting that way?（どうしてそんな態度を取っているの？）という意味です。ただし，相手を非難する響きがあるので，相手がさらに気を悪くして口論に発展する可能性があります。What's up?（どうしたの？）を使うほうが安全でしょう。

この表現は家族や親しい友人に対して腹を立てたときに使う表現ですから，体調の悪そうな人に対しても使うべきではありません。その場合は What's wrong?（どうしたの？）を使います。悲しそうにしている人，イライラしている人，おびえている人に対しても What's wrong? を使います。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

027
065

Wow, good catch.

うわっ，よく見つけてくれたわ。

Learn it!

上司のために社内プレゼンテーション用資料の確認作業をしています。ひとつ誤りを見つけたので報告したところ，上司はこう言って感謝してくれました。

Wow, good catch.
うわっ，よく見つけてくれたわ。

Understand it!

Wow.

おお。／うわっ。

wow は [wáʊ] と発音します。驚きや喜びを表現するので，興奮した口調で言うことが多い感嘆詞です。小さな驚きなら，ゆったりと落ち着いた声で言ってもよいでしょう。

Good catch.

よく見つけましたね。

誤りに気づいてくれたことに感謝したり，ほめるために使うフレーズで，「よく見つけてくれました」という意味です。

「問題が生じる前に誤りに気づく」ことを catch a mistake といいます。

066

Emily ***caught a mistake*** in our calculations.
エミリーが計算に誤りを見つけた。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

028
067

You're soaking wet!

あなた，ずぶぬれじゃない！

Learn it!

同僚が通勤途中で雨に降られてしまい，ずぶぬれで出社しました。驚いてこう言います。

You're soaking wet!
あなた，ずぶぬれじゃない！

Understand it!

be soaking wet

ずぶぬれである

動詞 soak は「～を液体に浸す」という意味です。ぬれてしまった人について「水をたっぷり含んだスポンジのようだ」と大げさに表現するフレーズです。soaking wet は「びしょぬれのもの」についても使います。

068
By the time I got to the interview, I ***was soaking wet.***
面接に到着したときには私はずぶぬれだった。

069
When he got home from the game, his shirt ***was soaking wet*** with sweat.
試合から家に戻った彼のシャツは汗でびしょぬれだった。

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ

PHRASEMIX | STEP 2

英語はもっとフレーズで話そう ためし読み → Webページへ